

第2次基本計画第6稿に対する修正意見と対応案(0118)

資料4-3

第6稿 頁	第7稿 頁	修正意見	対応案
1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・何が言いたいかがよく分かりにくい。 ・里海について、もっと分かりやすい言葉に。 ・「自然の恵み」の「」が気になる。意味は？ ・保護、保全、保存、意味が違う。保全には、利用が包括されている。書くとしたら、本当は「利用と保護のバランス」かと。 	<p>修正する。 用語については出来る限り平易な用語に変更。</p>
4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の計画書の5ページ。「稼げる・遊べる・学べる」はどういう位置づけになるのか。定着しているのにはないのは… ・4ページ、5ページ、6ページで整理をしないとイケない。総合計画⇒地方創生⇒里海計画。順序立てて書いたらどうか。 ・里海は行動計画。10年後、45年後の姿があって、それへの向かい方なのかと。取り組んでいく姿を描く。 ・市民にどういうふうに見せるのか。 ・まだ漁業者のものだと思われる。まちづくりの方向性だということを示していかないと。 	<p>各章の前文で、何を記載しているのかを説明する。</p> <p>4ページの前文では、めざすがたが総合計画及び人口ビジョンで描かれていることを記載することで、市の関係計画との関係を明確にするとともに、その実現に向けて「稼げる！学べる！遊べる！里海のまちづくり」を継続して行くことが本計画のめざすところであることを記載する。</p>
6	6	<ul style="list-style-type: none"> ・「めざすがた」を記載する項目だが、前文が計画の目的を説明する文章になっている。 	
7	7	<ul style="list-style-type: none"> ・前文の後半部分が『まちづくりは、・・・総合的に取り組みを推進します。』という文章になっている。 ・イメージ図のタイトルがおかしい。イメージ図をネックレスに変更することも検討。 ・「輝き」の部分の記載内容を修正すべきでは。 	<p>後半部分を修正する。</p> <p>タイトルを「取り組みのイメージ」に修正する。イメージ図については修正に時間を要するので、表紙でネックレスとして表現していることを記載。</p> <p>修正する。</p>
8	8	<ul style="list-style-type: none"> ・「新しい観光」とは何か説明できるか？ 	<p>志摩市観光振興計画と連動して、「里海ツーリズム」に変更する。</p>
9	9	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ブランディングに向けて、関係者の公平な競争・切磋琢磨を促進することが必要では？ ・インバウンドの視点と、「新しい里海のまち」にふさわしい街並み作りについて触れた方が良いのでは。 	<p>インバウンドの視点については、P75で「国内外に発信」という形で記載をしています。</p> <p>P48「里海ツーリズムの推進」項目に追加するか検討する。</p> <p>町並み整備についてはP35に記載あり。</p>

第2次基本計画第6稿に対する修正意見と対応案(0118)

資料4-3

第6稿 頁	第7稿 頁	修正意見	対応案
9	9	・今後、海外からの旅行者含め、地域外の人に見られる機会が増えていくなかで、志摩市景観計画を軸にした、「美しく暮らす」という意識の醸成、行政による積極的な誘導が必要ではないか。	
		・里海ツーリズムこそ地域ブランディングの対象となると思われる。 3. (4)として、里海ツーリズムについても記載するべきでないか。(P10も同じ)	「新しい観光」を「里海ツーリズム」に変更して対応する。
10		・第2章と第3章を入れ替えたほうが流れが良いのでは？	入れ替える。
19	11	・タイトルを『「新しい里海創生」の取り組みとは?』として、「新しい里海創生」そのものを説明するタイトルにした方が、わかりやすい。	修正を検討する。
		・里海と新しい里海の違い。 ・「里海」の定義から考えれば、「新しい」は、海から陸域にエリアを広げるとい定義が良いのでは。使い方は、どうこうおいといて。	コラム部分を再整理する。
24	16	・「〇〇には、…の役割が求められています。」とか、役割の話をしているんだな、という文章にした方が良い。	修正する。
		・市の計画で市の役割を表現する場合は、「市の役割は、〇〇です。」と明確に表現することが必要。	修正する。
		・「広域的な取り組みを推進し」とあるが、「新しい里海」を志摩市の陸域と志摩市沿岸の共同漁業権が設定されている海域としているわけで、近隣市町をどのように絡めるのか。	広域連携については、現計画から記載されており、情報発信や水産資源管理などで広域連携の余地があると判断。
12	24	・「希少生物の保全の取組が手薄」とあるが、具体的に問題が生じている種があれば例示してはどうか。	
13	25	・志摩自然保護官事務所の出前授業についても触れてはどうか。国立公園であることによる、環境教育上の+αを記載することにより、市民の意識向上・地域への誇りにつなげられるものと期待	P12～P18 は評価提言書の要約。 評価提言書に記載のない内容を記載することは出来ない。
16	28	・「森林農地の適切な利用を図る取り組みを観光資源にするための仕組み」として、どのようなことが想定されるか？想定されることがあれば、例示してはどうか。	
34	34	・「ほぼ全域」の意味は？里海読本は、全域と記載。	修正する。
		・②海域公園の指定で「漁場の永続的な」を「生物多様性の」に変更（漁場の保全は海域公園の目的に含まれない）	修正する。

第2次基本計画第6稿に対する修正意見と対応案(0118)

資料4-3

第6稿 頁	第7稿 頁	修正意見	対応案
34	34	<ul style="list-style-type: none"> ・③自然景観の保全と管理で「公園整備」の意図が不明。一般市民には「公園・緑地」の整備のように聞こえると思う。行政・市民も参画した取組としての景観形成を期待する。 	<p>取り組みの体系を修正。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・「④志摩市景観計画をふまえた新しい里海のまちに相応しい街並み整備」を追記してはどうか。自然公園法の規制によって守られるのは、「自然の風致景観に支障を及ぼさない」範囲まで。鵜方、磯部、浜島等の街中を散策する人が目にする街並みを良くするのは自然公園法の範疇外であり、景観条例・景観計画にもとづいた街並み整備を進めるべき。 	<p>町並みの「整備」までは踏み込まないが、関係法令に基づく景観の保全については③の項目で記載がある。</p>
35	35	<ul style="list-style-type: none"> ・②海域公園の指定で「漁場の永続的な」を「生物多様性の」に変更（漁場の保全は海域公園の目的に含まれない） 	<p>修正する。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・③自然景観の保全と管理自然環境と調和した歴史や文化景観、なりわい景観の保全に加えて、積極的な街なみ整備も期待したい。自然との調和だけでなく、統一感も。 ・県の広告物条例についても、具体的に記載すべきでないか。 	<p>町並みの「整備」までは踏み込まないが、関係法令に基づく景観の保全については③の項目で記載がある。</p>
37	37	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電設備は、ともすると良好な街並み形成と相反するが、志摩市として積極的に整備・導入するというスタンスなのか？屋上や壁面を活用した太陽光発電であれば推進したいが、農地や森林を伐り開いての太陽光発電は、国立公園内で推進すべきでないものと思料。 	<p>P37は家庭での生活スタイルについて記載しており、太陽光発電を含む開発の在り方についてはP35の③に含まれている。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・次世代自動車の導入について、公共施設に限定する意味は？一般市民にも普及すべきでは？ 	<p>家庭での対応について記載する項目であることから記載内容を変更。</p>
40	40	<ul style="list-style-type: none"> ・「取り組みの方向」の内容 ○「森・里・川・海をつなぎ、沿岸域に生息する生物の生息地として重要な干潟や藻場などの保全と再生や、希少生物の生息環境の保全などを行い、豊かな生態系の再生と栄養の循環能力の向上をめざします。」に修正。まず保全ありき。保全ができて、再生に進めるという考え方を確認したい。他のところも「再生」ではなく「保全と再生」としたいが。 	<p>修正する。</p>
41	41	<ul style="list-style-type: none"> ・③希少生物の生息環境の保全で具体的な例がないと問題意識を持ちにくい。象徴的な、あるいは問題の生じている生物は例示し、取り組むべき課題を提示しては。（シロチドリ、アカウミガメ等） 	<p>アカウミガメとシロチドリを事例として記載する。</p>

第2次基本計画第6稿に対する修正意見と対応案(0118)

資料4-3

第6稿 頁	第7稿 頁	修正意見	対応案
42	42	・住民参加型の環境モニタリングも検討して欲しい。住民の意識醸成に効果が期待。環境省のいきものみつけや、北海道フラワーズンのようなものがないか。	英虞湾生き物調査などの事例を修正する。
46	46	・観光資源としての活用とは？	炭焼き体験などのメニュー化を検討中。
49	49	・間崎島 里海ツアー。今年の8月で地域おこし協力隊が終了。あとには続かないかも。	里海学舎が引き継ぐことを期待する。
57	57	・志摩自然保護官事務所の出前授業について触れてはどうか。	修正する。
59	59	・①～参加者が固定される～に修正	修正する。
		・横山VCの取り組みをコラムとして紹介して欲しい（第1次計画では記載があった）	スペース的に掲載できませんでした。
60	60	・①新しい里海創生で～横山ビジターセンター～を削除（横山VCのプログラムは、公共予算が入った格安プログラムであり、ガイド事業者が行うツアーとは棲み分けるべき。VCイベントは地域住民を主な対象としたい。）	削除します。
63	63	・コラム・真珠を学ぶ教材の開発は横山VCのイベントで取り上げられている。VCイベントの周知不足ということ？	イベントとしては行われていますが、学校の授業で使用する教材としての安定供給や授業計画の提案などを含めた対応を行っています。
65	65	・「多自然型護岸への改築に向けた協議」は、どこで行われているか？予算のアテは？	県管理の前川及び志摩市管理の前川に注ぐ準用河川などで整備が行われています。
70	70	・3地域の魅力の向上と発信(地域ブランディング)で、ふるさと納税についても触れてはどうか。	P75で「ふるさと応援寄附」として記載しています。
75	75	・最新の写真がいいのでは。昨年ベトナムの東アジア海洋会議の写真など。	東アジア海洋会議2015の写真を追加。
79	79	・グラフの表記。年号が西暦になっている。・()で西暦をいれては。年号だと直観的にわからない。どちらかに統一するよりかは、どちらも入れる。	年号に変更。
91	91	・景観の写真ももうちょっといい写真にしてはどうか。鳥人の松本さんの写真など	差し替えを検討中。志摩市景観計画と再調整。
		・伊雑宮の社叢。ルビ入れた方がいいのでは。	

第2次基本計画第6稿に対する修正意見と対応案(0118)

資料4-3

第6稿 頁	第7稿 頁	修正意見	対応案
112	112	・ブランディングの用語説明が不適切では？	修正する。
		・功労賞をコラムに入れるべき。何で、なぜ受賞したのか。 ・功労賞をとって、里海の計画は参照度が高まるので、「やっばり、そうなんだ」というつながりが分かるものを記載するといいい。	外部からの評価の事例として、第3章の評価の項目でコラムとして記載する。
		・里海をわかりやすく説明するために、漁師さんの信仰などを伝えたらどうか。 ・磯部のむかしばなし「七本ざめ」の話など。海とのつながりが分かりやすい。 ・御神田の伝説も入れたらいい。	検討する。
		・用語の説明がなくてもいいよう簡単な言葉で。言葉の使い方について、全体的に分かりにくさを感じる。	全体的に見直し。
		・用語の説明あるが、どの用語に対応しているのかわからない。	本文中、用語説明を記載した部分に※印を挿入。